

平成26年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	5. 病児・病後児保育事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	1. 児童福祉総務費	担当所属	子育て支援課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
臨時	単独	計画	0	0	7,400	実施計画	第1章	「思いやりと希望にみちたまちづくり」～保健・福祉の充実、子育て・子育て環境の充実～	99,540
							基本施策4	安心して子どもを産み育て、子育てしやすいまちにします	平成23年度 9,018 平成24年度 9,870 平成25年度 19,740
							施策1	保育サービスの拡充を図ります	平成26年度 30,456 平成27年度 30,456

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	11,820	
本年度当初査定額	11,820	30,456

財源内訳	分担金及び負担金	県支出金				その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0				11,820	△11,820
本年度当初査定額	1,620	10,200				0	18,636

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 0歳～小学校3年生(当面は生後6ヶ月～未就学)の、保育園等に通う児童が、病気回復期等で集団保育等が困難な期間等に病院等で一時的に預かり、保育サービスを提供します。</p>	<p>(事業の目的) ・病気の回復期等で集団保育等が困難な児童に対し、適切な保育を提供できます。 ・保護者の子育てと就労の両立、多様な保育サービスの提供を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・病気の回復期等で集団保育等が困難な児童に対し、適切な保育が提供でき、児童の健全な育成に資することができます。 ・保護者の子育てと終了の両立の一助となり、多様化する保育ニーズへの対応、子育て支援施策の充実が図られます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 委託という形での実施のため、利用にあたっての受託施設との調整や円滑な事業運営のための課題整理が必要となる。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 平成25年度に新規事業開始により1施設が追加。</p>	<p>(見積についての特記事項) 市内3カ所で事業実施</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	30,456	19,740	10,716

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	12	01	01	03	10	00	病児・病後児保育保護者負担金	1,620	1,620	1,080	540
	15	02	02	03	08	00	保育対策等促進事業費補助金	10,200	10,200	6,800	3,400
差引一般財源								△11,820	18,636	△7,880	26,516